

1.5 領域に基づく支援内容（メインプログラム）

5 領域の区分	児童発達支援（未就学児）	放課後等デイサービス（就学児）
① 健康・生活	手洗い、うがい、排泄、着替えなどの基本的な生活習慣の自立に向けた練習を行い、健康的な生活リズムの確立を目指します。	身だしなみを整えること、自分の持ち物の管理、規則正しい生活リズムの定着・維持を支援します。
② 運動・感覚	サーキット運動や感覚遊びを通して、体を動かす楽しさを知るとともに、道具の操作性や体の使い方を学びます。	種目別のスポーツ競技（勝ち負けの体験）や、デジタル技術を活用した運動等を通じ、粗大運動から微細運動まで楽しみながら経験します。
③ 認知・行動	パズルや折り紙、ハサミを使った作業等を通じ、順序を追って取り組む力や細かな手先の動き（微細動作）を養います。	お手本を見ながらの工作や自分のイメージを形にする活動を通じて、空間認知やプログラミング的思考・工夫する力を育てます。
④ 言語・コミュニケーション	絵カードやコミュニケーションカード、読み聞かせ等を通じて、自分の気持ちを伝える力や言葉・発語の理解を促します。	自分の気持ちや考えを言葉で適切に相手に伝える練習や、相手の意見を受け入れるコミュニケーション能力を育みます。
⑤ 人間関係・社会性	2～3 人の小グループでの遊びや協力・競争活動を通じて、お友達やスタッフと関わる時間を作り、集団適応能力を育みます。	小グループでの協力課題やルールが定まったゲームを通じて、ルール理解・勝敗の受容・感情コントロールの力を養います。

2. 保護者支援・関係機関連携・健康管理

項目	児童発達支援（未就学児）	放課後等デイサービス（就学児）
保護者支援 （相談・助言）	お子さまの発達特性に応じた関わり方やご家庭での介助方法、遊びを通じた発達促進について助言・指導を行い、継続的な成長を支えます。	家庭や学校生活における具体策について助言を行い、実生活で再現可能な支援の定着を図ります。
関係機関との連携	医療機関・保育所・幼稚園等との連携を図り、地域全体でお子さまを支える体制を整えます。	学校との情報共有・連携を踏まえた一貫性のある支援体制を構築します。
健康管理・ストレスケア	水分補給や休息の取り方、衛生習慣の定着を促すとともに、感覚特性に配慮した環境設定で心身の安定を図ります。	生活リズムの定着、食育、運動療育による体力向上を推進し、情緒面の安定に向けたストレス対処法（コーピング）の習得を支援します。

3. サービス提供時間帯

- 児童発達支援・放課後等デイサービス

月・火・木・金

水

1 コマ目	9:40～10:25	児童発達支援
2 コマ目	11:00～11:45	児童発達支援
3 コマ目	13:30～14:15	児童発達支援
4 コマ目	14:30～17:30	放課後等デイサービス

1 コマ目	9:30～10:30	児童発達支援
2 コマ目	10:30～11:30	児童発達支援
3 コマ目	13:30～14:30	児童発達支援
4 コマ目	14:30～17:30	放課後等デイサービス

保育所等訪問支援: 育所等訪問支援 原則水曜日、午前 9 時 00 分から午後 6 時 00 分の中で保育所等の希望する時間